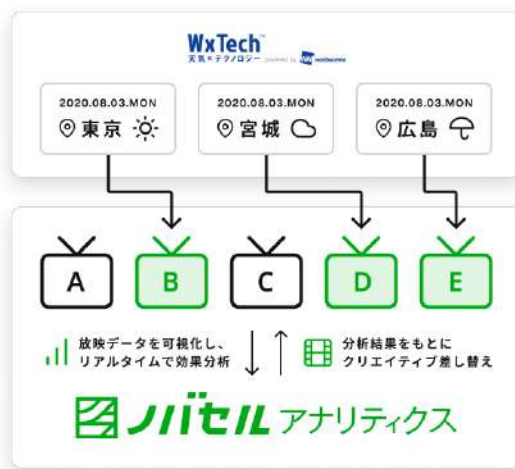


ラクスル とウェザーニューズが協業を開始 運用型テレビCM「ノバセル」の「テレビCMの放映効果データ」と「気象データ」の 掛け合わせで全国エリアとして業界初の“天気連動型テレビCM”の放映が可能に

～テレビCM×天気予報で企業の新たなマーケティング活動を支援～

ラクスル株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長CEO:松本恭攝)は、広告のプラットフォーム「ノバセル」におけるテレビCMの放映効果データと、ウェザーニューズが展開する高精度な気象データサービスWxTech™サービスを活かした新しいマーケティング施策の提供を目的に、株式会社ウェザーニューズ(本社:千葉県千葉市美浜区、社長:草開 千仁、以下「ウェザーニューズ」)と協業を行い、全国エリア対象として業界初となる「天気連動型テレビCM」の提供を開始します。



気象データをもとにクリエイティブを選定

■リリースの背景

ノバセルでは、2019年より開始したウェザーニューズが運営するスマートフォンアプリ「ウェザーニュース」のテレビCM放映のサポートを行っており、その結果アプリのダウンロード数を1700万から2000万まで増加させることができました。2020年6月から放映を開始した新CMでは、昨年の検証実績も踏まえた上で訴求内容を固め、検証する放映地域も絞った上で運用を行っています。クリエイティブ検証においては、企画が大きく分けて2つ、訴求軸が8つ、さらに放映時間別、地域別と検証したい項目を掛け算し、全121種類の放映パターンを制作しています。これらを、天気や地域など、様々な条件に合わせて1週間単位で放映内容を変えることで、広告効果の最大化に取り組んでいます。

過去、同社がデジタル広告を運用する中で、クリエイティブやその日の天気によって、獲得数に大きな差があったことから、テレビCMも天気予報と連動させて運用することで効果の最大化ができると考え、本取り組みを開始しました。この度、天気予報に基づいてクリエイティブの細かい差し替えを行い、放映効果をテレビCM効果測定ツール「ノバセルアナリティクス」でリアルタイムに効果測定を行なった結果、天気によるアプリのダウンロード数に大きく差が出るようになりました。結果、高速でPDCAを回していくことでダウンロード数の更なる向上に寄与しました。

お天気キャスター編（朝・夜）



エリア別編



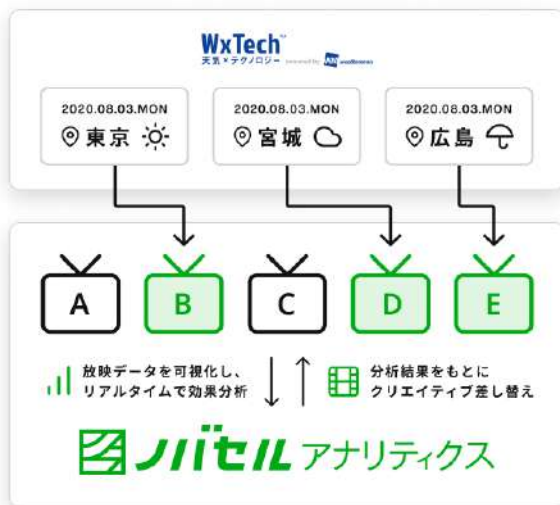
訴求軸



※エリア別編では使用せず

■天気連動型テレビCMの概要

天気連動型テレビCMでは、ウェザーニューズが提供する高精度の気象予報データを元に、クリエイティブを選択し、天気に合わせて最適な放映を行うことが可能です。クリエイティブの制作においては、企画を定量調査やWEB広告での検証を元に、効果の高い訴求軸を選定した上で、複数種の制作を行っていきます。さらに、天気に合わせてクリエイティブの放映後に、「ノバセルアナリティクス」を活用し即時の効果測定を行うことで、効果検証を回しながら広告効果の最適化を実現します。天気によって変化する人の行動消費を、テレビCMによって更に後押しすることで、企業の新たなマーケティング活動を支援してまいります。



気象データをもとにクリエイティブを選定

■担当者よりコメント

株式会社ウェザーニューズ

執行役員 モバイル・インターネット気象事業主責任者 広報主責任者 石橋知博

「ノバセル」のサービスは、非常にデータドリブンで、CMの検証ロジックや「ノバセルアナリティクス」によるCM効果可視化などCMのABテスト検証の実現性が高いと感じ、勝ち筋を見つけた上で大きく投資していく姿勢に共感が持て、初のテレビCM放映時からサポートいただいています。当社でも今年5月から、WxTech™サービスとして、気象データの切り口から、企業や自治体のDX(デジタルトランスフォーメーション)推進を支援するサービスを開始しています。過去のビジネスデータと天気との相関を明らかにすることで、天気予報を使ったビジネス予報が可能となります。

今回、当社のアプリ「ウェザーニュース」の新CMを天気連動型で行ったことで、天気によるクリエイティブの差し替えの効果を確認することができました。天気は様々なビジネスに影響を及ぼしているため、きっと色々な企業さんにも応用ができ、効果が期待できるのではないかと考えています。



ラクスル 株式会社

取締役CMO ノバセル事業本部長 田部正樹

ノバセルは運用型テレビCMという市場を創造しようとしています。それはFACTとなるデータをベースとし、ビジネスインパクトを可視化することでWEBマーケティングのようにPDCAを回し続けるという新たな手法です。効果を可視化を通じて、ウェザーニュース様のテレビCMは「天気に応じてテレビCMを出し分けて効果測定する」ことが勝ちパターンであることが分かりました。

ノバセルの可視化技術とウェザーニュース様の天気予報精度技術を掛け合わせた「業界初の“天気連動型テレビCM”の放映」は、きっと多くの企業の課題を解決できるものと考えています。引き続き、ノバセルは運用型テレビCMを進化させていきます。



■WxTech™サービスについて

WxTech™(ウェザーテック)サービスは、ビジネス課題や社会課題解決を目指した企業や自治体のDX(デジタルトランスフォーメーション)推進を気象データの切り口から支援するサービスです。ビジネス分析・予測に活用可能な高解像度/高精度な気象データAPIを備え、サービスサイトではお手持ちのデータと気象データとの相関分析を無料でお試しください。

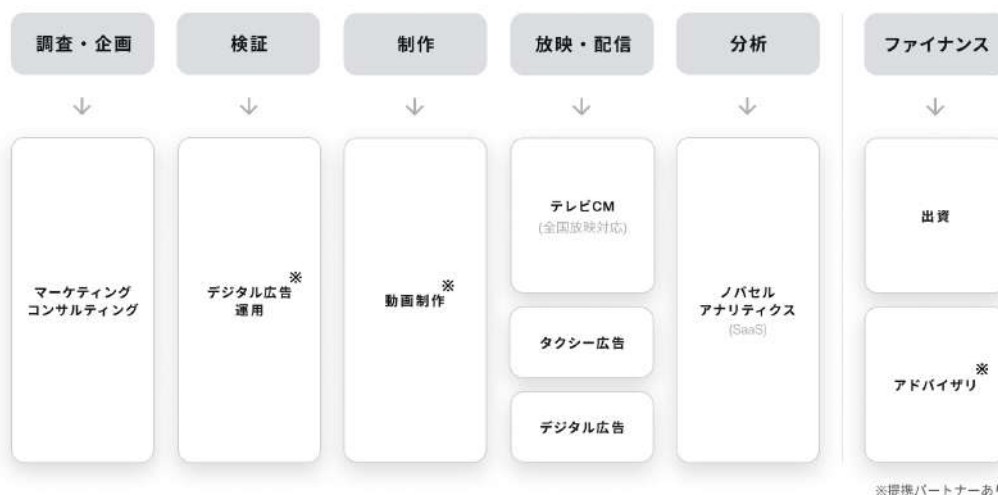
ウェザーニューズ独自の高精度/高解像度な気象データと、2,500社にも及ぶお客様へのサービス導入のノウハウを活かし、業務の最適化や効率化、ビジネスリスク/ロスの低減など、持続可能なビジネスの実現だけでなく、利益の最大化や新たなビジネスチャンスの創出、マーケティング戦略の支援など、攻めのビジネスの実現をサポートします。

WxTech™サービスサイト:<https://wxtech.weathernews.com/>

■「ノバセル」について

「ノバセル」は、ラクスル独自の広告手法とクラウド型 テレビCM効果測定ツール「ノバセルアナリティクス」の活用により“運用型のテレビCM”を提供しています。企画・制作・放映・分析まで一気通貫して行い、「ノバセルアナリティクス」を活用することで、従来、難しいとされていたテレビCMの広告効果測定可能にし、広告投資の最適化を通して、企業の成長を実現しています。デジタルマーケティング領域、クリエイティブ領域、ファイナンス領域におけるパートナー提携等を通じて、企業の事業成長を最大限に伸ばすサポートを今後も行なってまいります。

サービス内容



【ラクスル株式会社について】

「仕組みを変えれば、世界はもっと良くなる」という企業ビジョンのもと、印刷や物流といったデジタル化が進んでいない伝統的な産業に、インターネットを持ち込み産業構造を変えることで、より良い世界にすることを目指します。現在、印刷・広告のシェアリングプラットフォーム「ラクスル」と、物流のシェアリングプラットフォーム「ハコベル」のサービスを提供しております。

【ラクスルが掲げる“DX生産性革命”とは】

ラクスルはシェアリングプラットフォームの構築による取引の効率化に加えて今後、ソフトウェア (SaaS) の提供などにより業務の効率化を行っていきます。「取引」と「業務」の改善を実施することで、日本企業と業界の生産性向上を実現していきます。ラクスルは産業変革者として、デジタル化が進んでいない伝統的な産業に対して、ITの力を用いて「DX生産性革命」を起し、日本経済の未来をより良いものにしていきます。

【本件に関するお問い合わせ】

ラクスル株式会社 広報：大金・福本

TEL : 03-6629-4892 (広報) FAX : 050-3606-0419 Mail : pr@raksul.com